

2022年11月25日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社田辺商会の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 曾我 徳将）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記




1. 企業概要

企業名	株式会社田辺商会
所在地	山口県宇部市大字車地519の1番地
代表者	廣安 伸太郎
業種	廃棄物処分量、その他の職別工事業
URL	https://www.tanabe-s.co.jp

※株式会社田辺商会の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社田辺商会 SDGs宣言

当社は、「資源をリサイクルし有効活用する」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年10月17日
株式会社田辺商会
代表取締役 廣安 伸太郎

重点項目(ターゲット2030)

人と環境にやさしい廃棄物処理

技術と実績を兼ね備えた安心の解体工事、家庭や事業活動から生じる廃棄物の回収、再資源化まで幅広い事業領域で皆さまの暮らしに寄り添ってまいります。

【主な取り組み】

迅速かつ安全な解体工事
一般廃棄物と産業廃棄物の収集・運搬・処理
廃棄物を原料とした固形燃料(RPF)の製造・販売



廃棄物を「有価物」へ転換

可能な限り廃棄物を減量化・減容化する取り組みとして、廃棄物を「有価物」へ転換する事業を推進してまいります。廃棄物の100%リサイクル化に向けた資源循環型社会の構築に努めてまいります。

【主な取り組み】

廃棄物の年間削減目標の設定
廃棄物量の排出データ管理
固形燃料(RPF)の製造・販売によるCO2排出量削減



支え合い成長できる職場環境づくり

多様な人材の雇用を通じて、誰もが平等かつ健康的に活躍できる職場環境を整備してまいります。助け合いの精神を全社員で共有し、チーム一体となり成長できる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

OJTによる人材育成、資格取得補助、資格手当、外国人実習生の受け入れ、受動喫煙防止の徹底、職場環境の定期的なヒアリング



地域活性化への取り組み

廃棄物の収集運搬を通じて地域インフラを支えてまいります。地域社会の一員として地域の資源や環境を守る活動や、地域活性化につながる貢献活動に率先して取り組んでまいります。

【主な取り組み】

地域廃棄物の回収、年2回の防災訓練の実施、寄付活動、祭りなどの地域行事・清掃活動への参加、地域団体との交流、地域雇用の創出



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。